

株主メモ

決 算 期	毎年3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月に開催
基 準 日	定時株主総会については3月31日 利益配当金については3月31日 中間配当を行う場合は9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)
公 告 の 方 法	日本経済新聞
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所 市場第二部
証 券 コ ー ド	9885

【ご注意】

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

特別口座に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定（※）	○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ
お問合せ先	
特別口座管理機関	株主名簿管理人
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777（通話料無料）	
手続書類のご請求方法 音声自動応答電話によるご請求 ☎ 0120-684-479（通話料無料） インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/	

（※）特別口座に口座をお持ちの株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は、お選びいただけません。

証券会社等に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	○左記以外の お手続き、ご照会等
お問合せ先	
株主名簿管理人	
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777（通話料無料）	口座を開設されている 証券会社等 にお問合せください。

株主のみなさまへ

第35期報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日



株式会社シャルレ 〒654-0192 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
TEL 078-792-7000(代) <http://www.charle.co.jp/>



株式会社シャルレ
証券コード 9885

基本理念

人はみな豊かでなければならない
我々に関係ある人はみな
どうしても豊かでなければならない



目指す企業像

「日々の生活に新たな
『豊かさの基準』を提案し続ける」
カンパニーへ

Contents

P1	企業理念等
P2-4	トップインタビュー
P5	シャルレのこだわり舞台裏
P6	News Release
P7-8	ブランド&シリーズラインナップ
P9	トピックス
P10	シャルレの CSR
P11-12	連結財務諸表の概要
P13	個別財務諸表の概要
P14	会社の概要・株式の状況
P15	株主メモ・株式に関するお手続きについて



株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社へのご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

ここに当社の第35期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の

報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

今後も業績と企業価値の向上を目指して邁進してまいりますので、

一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

株式会社シャルレ 代表取締役社長

岡本 雅文

経営戦略について

平成22年2月に大きな組織変更等のお知らせを 公表されました。その狙いは？

日本経済は依然として不透明感が続いております。下着など衣料品の国内消費は飽和状態にあり、当社のレディースインナー等卸売事業は極めて困難な状況にあると言わざるをえません。

そのような状況の中、当社が持続的成長を遂げていくためには、国内外の市場を視野に入れた新たな事業にも積極的に取り組む必要があります。そこで、より戦略的な企業経営を行うことを目的に、平成22年2月10日に組織変更等の公表を行い、平成22年4月1日より新組織にて稼働しております。

新設部署にはどのような役割や期待を持たれているのですか？

まず、国内事業の戦略立案、推進力の強化を図る部署として「シャルレ事業企画室」を新たに設置いたしました。そして、当社のウエルネス分野、ビューティケア分野をさらに強化させ、事業展開を加速させていくために「ウエルネスマーケティング部」「ビューティケアマーケティング部」をそれぞれ新設いたしました。また既存の「インナーマーケティング部」「アパレルマーケティング部」と合わせ大きく4つの分野のマーケティング部門に整備いたしました。

一方、アジア戦略を考える「中国事業推進部」を新設し、新興国への販売拡大にも取り組んでまいります。

これらにより、当社は、セールスマーケティングの企画、ものづくりの商品開発を組織横断的に首尾一貫したオペレーションとして行えるようになり、意思決定が一段とスムーズになる体制が整いました。



「新組織体制」でのシャルレが本格稼働し始めたわけですね。今後、どのような企業像に変革させ、どのように企業価値を向上させていくのですか？

当社の強みは、長年にわたり培ってまいりました訪問販売と、昨年に立ち上げました通信販売という2つの販売チャネルを持つことです。これらのチャネルの住み分けを明確化し、それぞれのチャネル特性を活かすことが成長にとって欠かせません。特にお客さまとの信頼関係がすでに構築できている訪問販売では、「美と健康」を意識した魅力的な商品を付加し、他社との差別化を図ってまいります。

「美」に関しては、スキンケアブランドのエタリテに手ごろな価格帯のシリーズを追加することで、さらに客層を広げることには注力してまいります。

「健康」に関しましては、腰サポートガードルのような、健康関連商品の開発に今後も力を入れていきます。そして、これらの商品の良さを、試着を含め、お客さまに具体的に感じていただけるような「体験の場」を、当社として開催してまいります。現在、ビジネスメンバー（代理店、特約店、ビジネスメイト）のみなさまの活動現場である試着会に人が集まらない傾向にあります。また、商品数も多く、すべての商品を試着していただき、商品ごとの特長や良さを感じていただくにくなっております。さらに、商品が増える度に、ビジネスメンバーのみなさまに、専門的な知識や高度な技能を身につけていただくことになっては、「簡単なシャルレビジネス」とは言えません。そこで、ビジネスメンバーのみなさまには、この「体験の場」にどんどんお客さまをお招きいただき、シャルレ商品の良さとシャルレが提唱する「美と健康」の世界観を、しっかりと体験していただきます。

このことは、当社がビジネスメンバーと共に長年築き上げてきたリアルな口コミパワーを最大限に活かす取り組みでもあり、お客さまの商品理解の促進や購買意欲の向上などの機会創出につながるものと考えております。

レディースインナー事業について

通期におけるレディースインナー等卸売事業の状況はいかがだったでしょうか。

レディースインナー等卸売事業は、創業の精神である「お客様第一主義」のもと、引き続き「シャルレブランドの再構築」「商品力の強化」「特約店の活動活性化」および、「愛用者基盤の拡大」に取り組み、業績回復に向けた足元固めは着実に前進しているものと認識しております。

35期は、長引く個人消費の冷え込みの中、積極的な事業活動を行い、新たな試みとして取り組んだ商品（創業35周年記念の「特別価格」）や、ウエルネス分野の新商品（当社グループ会社が保有する特許を基に発売した「腰サポートガードル」）は、当初の計画を大きく上回りました。しかしながら、従来のファンデーション類を主とした基幹商品および基礎化粧品の上売が落ち込んだことにより、レディースインナー等卸売事業の売上高は232億45百万円（前連結会計年度比9.3%減）となりました。その一方で大幅なコスト削減の実施にも取り組んだ結果、営業利益は7億74百万（前連結会計年度比66.9%減）となり、売上高の低下による利益減少幅を緩和させ、期初の計画を上回ることができました。

現在の状況を打開するためには商品力の強化が欠かせませんが、何か具体的な施策はありますか？

レディースインナー等卸売事業におきましては、「美」はもちろんのこと、「健康」をキーワードにした商品開発の強化が急務です。

その取組みの一環として、当社グループ会社が保有する特許により商品開発を進め、昨年10月、腰に悩みを感じているお客さまに向けて腰サポートガードル「サポトレ」を発売したところ、ビジネスメンバーのみなさまから「待ち望んでいたシャルレらしい商品である」と大変ご好評をいただき、約8

か月間で約10万BOXの順調なセールスを記録いたしました。

私は、健康とインナーを連携させた商品開発は、市場における競争力と独自性を存分に発揮できると考えております。

今後、社会はますます少子高齢化に対応していかなければなりません。その際にも、「健康」をキーワードにした商品開発は、当社企業グループに大きなビジネスチャンスをもたらしてくれると確信しております。

これからの方向性について

企業グループとしての業績回復についての考えはいかがでしょうか。

当社企業グループは、組織変更を通して大胆かつスピーディに事業を推し進めることができる体制が整いました。また、5年後のあるべき姿として経営方針も明確にしました。商品戦略や販売戦略においても徐々に結果が伴ってきており、業績回復に向けての道筋は描けたと考えております。

次は実行フェーズでのよりスピーディな事業推進が当社および企業グループの持続的な成長を左右することになるため、引き続き、危機感を持って業績回復に努めてまいります。

最後に、株主投資家のみなさまへのメッセージをお願いします。

当期も依然として厳しい経済環境の中ではありますが、中期・長期において当社企業グループの発展に取り組んでまいります。今後とも当社企業グループの業績と企業価値向上を目指して邁進してまいりますので、株主・投資家のみなさまにおかれましては、シャルレの潜在的な成長力を見ていただき、これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

シャルレの こだわり舞台裏

シャルレのものづくり

私たちは歩み続けます。

信頼され、愛されるシャルレであり続けるために。

いま、世の中ではすべての商品の品質に、
以前にも増して、厳しい目が向けられるようになっています。
しかし、どんなに品質が問われる時代になっても、
シャルレはこれまでどおり、迷わず歩み続けます。
創業以来、シャルレの歴史は品質へのこだわりの歴史でもありました。
「着心地が良い」だけでなく「その良さをいつまでも」という
さらに一段上の品質を実現することを、シャルレは使命としてきたのです。
そのためにみんなで知恵を絞り、常にお客さまの声に立ち戻り、
何度も試作し、検査しては、また改良する。
ずっとそうして、愚直ともいえるようなやり方で、
シャルレはシャルレだけにしかない品質にこだわってきました。
そうしたものづくりの姿勢を頑なに守りながら、
お客さまに、愛着をもって使い続けていただきたい
という願いをすべての商品に込めてきたのです。
「モノ」が充足し、人々は商品を比べながら選んで購入することができる現代社会。
こうした豊かな時代だからこそ、シャルレはますます品質に磨きをかけます。
お客さまに、信頼され、愛されるシャルレであり続けるために。



News Release

夏の紫外線からしっかりと肌を守る、顔・からだ用日やけ止め乳液 『エタリテ デュアル プロテクト フォース50』の発売



強い紫外線や外的刺激からしっかりと肌を守りつつ、うるおいも逃がさない、
2つのプロテクト成分(※)を配合した顔・からだ用の日やけ止め乳液
「エタリテ デュアル プロテクト フォース50」を発売いたしました。

SPF50+・PA+++の力で紫外線をブロックし、ダメージを受けた肌を乾燥から守ることにより、
うるおいのあるしっとりとした肌を保ちます。なめらかな伸びとべたつきのない使用感で、からだ
の広範囲に伸ばしやすい乳液タイプ。塗った後も日やけ止め独特の不快なべたつきがなく、
ウォータープルーフのため、汗をかいてもくずれにくくなっています。

※以下、2つのプロテクト成分を配合しております。

- UVプロテクト成分：紫外線カット剤
高い紫外線カット力で、夏の強い紫外線からしっかりと肌を守ります。
- バリアプロテクト成分：植物エキス（保湿成分）
紫外線や外的刺激でダメージを受けた肌を乾燥から守り、肌のうるおいを保ちます。

やさしく洗って、うるおい肌 『シャルエーゼ ボディー用リキッドソープ』の発売



皮脂とうるおいのバランスを考え、
すっきり洗いながら、うるおいを落としすぎないよう
『シャルエーゼ ボディー用リキッドソープ』を発売いたしました。

洗浄成分は、皮脂やうるおいを取りすぎない、お肌にやさしい「せっけん」を主成分とし、
お肌が本来持っている保湿効果を保つため2つの保湿成分「ヒアロバール®(※1)」と「ペン
タバイティン®(※2)」を配合。さっぱりとした泡切れ、肌にぬるつきを残さず心地よい洗い
心地で、うるおいのある肌状態に整えます。天然のエッセンシャルオイル（精油）で、リラッ
クス感をイメージするハーブ系の香りを独自にブレンドしたやさしいシトラスの香り。容器は、
取り替え用パウチの封を切らず、簡単にセットでき、衛生的、最後まで無駄なく使い切ること
ができる新容器を採用し、使い勝手のよさを目指しました。

※1：ヒアロバール®(ヒアルロン酸ヒドロキシプロピルトリモニウム)
ヒアルロン酸にイオン性を持たせた成分。水分をとどまりやすくさせ、お肌のうるおいを保ちます。

※2：ペンタバイティン®(異性化糖)
皮ふの天然保湿成分（NMF）に含まれる糖の1種。水分を引き寄せて、お肌のうるおいを保ちます。

Brand & Series lineup

ブランド&シリーズラインナップ

CHARLE

 ANCY et Rêve アンシエレーヴ ほんのり色づいた繊細なバラのレースが愛らしくフェミニンなイメージ。優しさと美しさのための繊細な気配りが、夢見る女性たちの心を、そっとときめかせます。	 肌日和 ミチヒヨ 快適さにこだわったソフトなフィット感、アウターにひびきにくいシンプルなデザイン。柔らかな光に包まれるような安心感で、すっきりと心地よくボディーを包みます。	 Fache ファージェ 休日などくつろぎの時間にふさわしい、軽やかな素材感と柔らかなフィット感。のびやかに、しなやかに、そして優しく、ボディーを心地よくサポートします。	 eterrite まいにちが、上質肌。より豊かに、より心地よく。上質な肌生活をもたらす成熟世代のクオリティスキンケア。	 CHARAISE シャルエーゼ 毎日の心地よい習慣の中に、美しさの力を見つけました。心までほぐして、すっとまとまる、つやのある髪に。髪だけでなく、地肌にも着目したブランド。	 CHARLE REMUS シャルレ リーマス 忙しい日々を過ごす男性たちに、心やすらぐ肌触りと快適な着心地を届けたい。良質な素材を厳選し、快適性にこだわった、シャルレオリジナルのメンズブランドです。
 charle Luxuär シャルレラグジャ ゆっくり年齢を重ねながら、ますます輝きを増していく女性たちへ。大人のボディーを優しく包み込む、柔らかな着心地と上質な肌触りが魅力です。	 PALETTY パレット 繊細で華麗なレースが織りなすリッチな雰囲気。しなやかな素材は、心と身体にそっと寄り添う…。より心軽やかに、より気持ちいが華やぐ、今の気分フィットします。	 C series Cシリーズ 大人のボディーラインを整えるために、シャルレ独自の立体設計で補整効果を追求。ハードなコントロールパワーで、女性らしい、凛とした美しさを引き出します。	 CHARLE LIFE CONTENTS 優しい着心地のカットソーやタイティ、上質な肌触りのタオルなど、シャルレの良さを実感できるアイテムたち。ライフスタイルの様々なシーンで活躍します。	 C4U Charle's Comfort Club for Children 子どもたちのデリケートな素肌のために、天然成分を中心とした素材をセレクト。3歳から15歳まで、成長にあわせて選べるラインナップでお届けします。	 CHARLE SPORTS より動きやすく、より美しく。こだわりの着心地とスポーティーなデザインで、躍動感のある身体の動きをサポート。スポーツ時の体型を美しく見せる ウエアです。
 Devanna ドヴァンナ 美しさと心地よさの両方を求める女性たちに、デザイン、着心地、補整効果のすべてをぜいたくにカバー。シックなカラーバリエーションと上品な光沢が、優雅で魅力あふれるボディーを演出します。	 Charle Hana-シャルレ いきいきと心がはずむパステルカラー。まるで素肌にとけ込むような、柔らかな着心地。優しく、優しく、ボディーを包む、ナチュラルなフィット感が人気のシリーズです。	 Charle Doreesse シャルレ ドレッセ 商品を着たときの美しさに加えて、心地よさから生まれる心の華やが、いっそう着る人を輝かせる、シャルレならではの、上質なアウターです。			

LED事業への参入



株式会社シャルレライテック

地球にやさしく、企業にやさしく、家庭にやさしく
環境に対して現実的な取り組みへ

株式会社シャルレライテックは、平成22年5月1日に株式会社シャルレとKFE JAPAN株式会社の合併会社としてスタートいたしました。現在、私たちをとりまく地球環境において、大気中の温室効果ガス濃度の増加は、環境問題として広く認知されております。

株式会社シャルレライテックのLED蛍光灯は、CO₂ 排出量を50%削減（一般蛍光灯比）、LED電球では87%削減（一般白熱球比）することができます。また、RoHS規制である有害物質を一切含んでおりません。同時に消費電力も同率で削

Charle Group Topics



減され、電気使用料金の大幅なカットを実現できます。コストを抑えることで、環境問題への現実的な取組みに貢献することが可能です。

株式会社シャルレライテックは、高品質かつ価格優位性の高い新しいLED照明を通じて、地球にやさしい、企業にやさしい、家庭にやさしい事業を目指します。

なにとぞ、みなさまの熱いご支援、ご期待を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

シャルレ創業35周年記念インナー

厳選された超長綿「天衣®(てんね)」を使用した
『シャルレ創業35周年記念インナー』の発売

創業35周年を記念して、厳選された超長綿「天衣®」を使用した「35周年記念インナー」を発売しました。このインナーは、シャルレが創業以来、こだわり続けた「着心地の良さ」「素材の良さ」を追求し、インナー市場では非常に展開の少ない厳選された超長綿「天衣®」(ギザ45をベースとした原綿)を100%使用(レース部・テープ部除く)しました。

高い技術力が必要な200番手精紡交撚双糸を使用し、繊細な表面感に仕上げ、しなやかな肌触りを感じていただけます。素材の特長だけでなく、胸元、裾にレースを贅沢にあしらひ35周年記念にふさわしい華やかなデザインにしています。



Charle Topics

シャルレのCSR



シャルレはピンクリボン運動を応援しています。

シャルレが協賛して、2010年で6年目となります。「ピンクリボンスマイルウォーク」にもたくさんの方にご参加いただき、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを、広く訴えることができました。

シャルレはこれからも『ピンクリボン運動』を応援し、乳がん撲滅の輪を広げるお手伝いをしてまいります。



5daysショーツ

ピンクリボンスマイルウォークへの協賛や商品(5daysショーツ)の売上の一部をNPO法人J.POSH(日本乳がんピンクリボン運動)に寄付いたしました。



ひとと地球に優しいリヨセル



リヨセルは地球環境に優しいエコロジー素材。天然パルプを原料とし、製造過程において環境への負担を最大限にカットしています。また、使用する溶剤は、ほぼ100%回収し再利用されています。そんなエコロジー素材から生まれた人気の「リヨセル」のソフトな風合いと着心地の良さと吸湿性にも優れた商品を提供しています。

ニューメキシコ・オーガニック商品委員会認証の綿花のみを使用
『オーガニックコットンストール』の発売

無農薬で栽培され、地球に優しいエコロジー素材と注目されている「オーガニックコットン」を使用したストールを発売しました。

このストールは、農薬や化学肥料を使用していない農地で栽培されたオーガニックコットンのみを使用し、さらにハイグレードな超長綿を

使用することで、オーガニックコットンでは非常に難しいとされる極細番手(120番手)の紡績が可能となり、「薄く、軽く、ふんわり」繊細なシフォンのような生地に仕上げました。デザインは、オーガニックコットンの特性を活かしたシンプルなデザインで、春先にぴったりの繊細な軽いテイスト。カラーは、染色を行っていない原綿そのもののアイボリー系。パッケージや台紙には「非木材ケナフ」を使用するなど、環境への優しさにこだわりました。



連結財務諸表の概要

(注)各財務諸表は主要な項目を表示しております。

連結貸借対照表

単位:百万円

科 目	当 期 平成 22 年 3 月 31 日	前 期 平成 21 年 3 月 31 日	科 目	当 期 平成 22 年 3 月 31 日	前 期 平成 21 年 3 月 31 日
資産の部			負債の部		
流動資産	15,735	15,945	流動負債	2,665	3,067
現金及び預金	9,705	8,831	買掛金	898	966
売掛金	62	39	短期借入金	-	25
有価証券	675	1,777	未払金	1,036	1,317
商品	3,955	3,566	未払法人税等	148	58
繰延税金資産	849	1,296	事業整理損失引当金	-	54
その他	489	435	賞与引当金	289	246
貸倒引当金	△ 2	△ 1	その他	292	398
固定資産	6,489	7,100	固定負債	1,492	1,366
有形固定資産	2,244	2,337	売上割戻引当金	202	195
建物及び構築物	1,252	1,355	退職給付引当金	1,290	1,171
土地	907	907	負債合計	4,158	4,434
その他	84	73	純資産の部		
無形固定資産	576	517	株主資本	18,589	19,004
投資その他の資産	3,668	4,244	資本金	3,600	3,600
投資有価証券	1,551	2,207	資本剰余金	4,897	4,897
前払年金費用	1,183	1,229	利益剰余金	11,292	11,707
その他	946	847	自己株式	△ 1,200	△ 1,200
貸倒引当金	△ 13	△ 40	評価・換算差額等	△ 522	△ 393
資産合計	22,224	23,045	その他有価証券評価差額金	△ 498	△ 380
			為替換算調整勘定	△ 24	△ 12
			純資産合計	18,066	18,611
			負債純資産合計	22,224	23,045

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

単位:百万円

科 目	当 期 平成 21 年 4 月 1 日～ 平成 22 年 3 月 31 日	前 期 平成 20 年 4 月 1 日～ 平成 21 年 3 月 31 日
売上高	23,288	25,781
売上原価	12,833	13,929
販売費及び一般管理費	9,860	10,303
営業利益	594	1,548
営業外収益	59	131
営業外費用	7	85
経常利益	645	1,594
特別利益	180	263
特別損失	82	119
税金等調整前当期純利益	743	1,738
法人税、住民税及び事業税	127	480
法人税等調整額	446	351
当期純利益	169	906

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

単位:百万円

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 21 年 3 月 31 日残高	3,600	4,897	11,707	△ 1,200	19,004
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 581 169		△ 581 169
当期純利益					
自己株式の取得				△ 0	△ 0
連結子会社の減少に伴う減少			△ 3		△ 3
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計			△ 415	△ 0	△ 415
平成 22 年 3 月 31 日残高	3,600	4,897	11,292	△ 1,200	18,589
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	純資産 合計	
平成 21 年 3 月 31 日残高	△ 380	△ 12	△ 393	18,611	
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当				△ 581	
当期純利益				169	
自己株式の取得				△ 0	
連結子会社の減少に伴う減少				△ 3	
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 117	△ 11	△ 128	△ 128	
連結会計年度中の変動額合計	△ 117	△ 11	△ 128	△ 544	
平成 22 年 3 月 31 日残高	△ 498	△ 24	△ 522	18,066	

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当 期 平成 21 年 4 月 1 日～ 平成 22 年 3 月 31 日	前 期 平成 20 年 4 月 1 日～ 平成 21 年 3 月 31 日
a. 営業活動によるキャッシュ・フロー	604	1,238
b. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,079	△ 2,349
c. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 586	△ 606
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 16	△ 42
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 2,077	△ 1,760
現金及び現金同等物の期首残高	4,108	5,869
現金及び現金同等物の期末残高	2,031	4,108
当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、全連結会計年度末に比べ 20 億 77 百万円減少し、20 億 31 百万円となりました。		
営業活動により得られたキャッシュ・フローは、6 億 4 百万円となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益 7 億 43 百万、減価償却及びその他の償却費 3 億 94 百万円、たな卸資産の増加額 3 億 90 百万円でありました。		
投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、20 億 79 百万円となりました。主な要因は、定期預金の増加額 18 億 50 百万円、有価証券及び投資有価証券の売却。償還による収入 5 億 60 百万円であります。		
財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、5 億 86 百万円となりました。主な要因は、配当金の支払額 5 億 80 百万であります。		

個別財務諸表の概要

(注)各財務諸表は主要な項目を表示しております。

貸借対照表						単位：百万円		
科 目		当期 平成 22 年 3 月 31 日	前期 平成 21 年 3 月 31 日	科 目		当期 平成 22 年 3 月 31 日	前期 平成 21 年 3 月 31 日	
資産の部				負債の部				
流動資産		14,975	15,564	流動負債		2,658	2,946	
現金及び預金		9,251	8,597	買掛金		896	959	
売掛金		45	32	未払金		1,033	1,307	
有価証券		675	1,777	事業整理損失引当金		-	18	
商品		3,715	3,521	賞与引当金		289	242	
繰延税金資産		820	1,267	その他		438	418	
その他		467	367	固定負債		1,492	1,366	
貸倒引当金		△0	△0	売上割引当金		202	195	
固定資産		7,368	7,371	退職給付引当金		1,290	1,171	
有形固定資産		2,220	2,324	負債合計		4,150	4313	
建物及び構築物		1,236	1,348	純資産の部				
土地		907	907	株主資本		18,692	19,003	
その他		75	68	資本金		3,600	3,600	
無形固定資産		572	514	資本剰余金		4,897	4,897	
投資その他の資産		4,576	4,532	利益剰余金		11,395	11,706	
投資有価証券		1,551	2,207	自己株式		△1,200	△1,200	
関係会社株式		300	50	評価・換算差額等		△498	△380	
関係会社出資金		664	367	その他有価証券評価差額金		△498	△380	
関係会社長期貸付金		410	255	純資産合計		18,193	18,622	
前払年金費用		1,183	1,229	負債純資産合計		22,344	22,936	
その他		755	634					
貸倒引当金		△ 289	△ 211					
資産合計		22,344	22,936					

株主資本等変動計算書											単位：百万円		
	資本金	資本準備金	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	純資産合計			
平成 21 年 3 月 31 日残高	3,600	4,897	650	8,900	2,156	11,706	△1,200	19,003	△ 380	18,622			
当事業年度中の変動額													
剰余金の配当					△ 581	△ 581		△ 581		△ 581			
当期純利益					269	269		269		269			
自己株式の取得							△ 0	△0		△0			
株主資本以外の項目の 当事業年度中の変動額(純額)									△ 117	△ 117			
当事業年度中の変動額合計					△ 311	△ 311	△ 0	△ 311	△ 117	△ 429			
平成 22 年 3 月 31 日残高	3,600	4,897	650	8,900	1,845	11,395	△1,200	18,692	△ 498	18,193			

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要・株式の状況

会社の概要		
■概要（平成 22 年 3 月 31 日現在）		
社 名	株式会社シャルレ	
本 社 所 在 地	神戸市須磨区弥栄台三丁目 1 番 2 号	
設 立	昭和 50 年 11 月 19 日	
資 本 金	36 億 25 万円	
事 業 内 容	レディースインナーを主体とする衣料品・化粧品等の販売（卸売） および企業グループの運営管理	
社 員 数	345 名	

■役員（平成 22 年 6 月 29 日現在）		
代表取締役社長	岡 本 雅 文	
常 務 取 締 役	橋 本 欣 也	

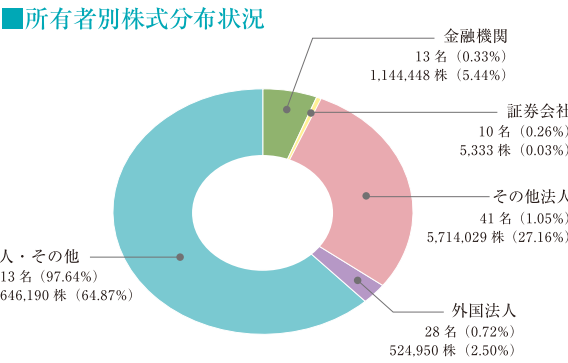
取 締 役	馬 場 博 明	
取 締 役	千 田 浩 一	
取 締 役	脇 田 純 一	
監 査 役（常 勤）	柴 崎 真 一	
監 査 役	木 村 圭 二 郎	
監 査 役	西 本 和 生	

株式会社エヌ・エル・シー コーポレーション		
所 在 地	中華人民共和国上海市	
資 本 金	650 万米ドル	
事 業 内 容	中国における下着・服装類・ギフト商品 および関連する商品の輸入、販売	

株式会社シャルレイテック		
所 在 地	神奈川県横浜市	
資 本 金	199 百万円	
事 業 内 容	LED照明の開発・仕入・販売	

株式の状況	(平成 22 年 3 月 31 日現在)	
-------	----------------------	--

■株式の状況		
発行可能株式総数	84,000,000 株	
発行済株式の総数	21,034,950 株	
株 主 数	3,905 名	



株主名	当社への出資状況	
	持株数 (株)	出資比率 (%)
(有) G & L	3,802,432	19.62
(有) L a m ' s	1,581,050	8.16
林 雅 晴	1,508,925	7.79
林 宏 子	1,037,699	5.36
林 勝 哉	957,100	4.94
瀬 崎 五 葉	954,700	4.93
林 達 哉	954,700	4.93
林 達 三	504,880	2.61
林 ト ミ エ	473,650	2.44
(株)三菱東京UFJ銀行	420,268	2.17

(注) 1. 出資比率は、自己株式 (1,658,397 株) を控除して計算しております。
2. 当社の自己株式持株数は、議決権を有しておりませんので、上記の表から除外しております。